

講座NO.2320 **防災士を目指すNGUあつた 防災・減災リーダー養成講座**

名古屋学院大学は防災士養成のための研修機関として、特定非営利活動法人日本防災士機構から認証されており、本講座を修了すると「防災士資格取得試験」の受験資格が得られます。

受講者の皆さんの交流により、互いのアイデアや得意を生かして防災・減災の仕組みを創造したり、防災ビジネスを創出したりするなど、地域のエンパワーメントが向上するプラットフォームとなる「場」を構築することも目的としています。



- 開催日時** 2023年11月4日(土)・5日(日)・26日(日)
- 定員** 35名
- 会場** 名古屋学院大学 名古屋キャンパス「たいほう」メアリーホール・コミュニティリンク
- 申込期限** 9月29日(金)
- 受講料** 20,000円(税込み)
※教材費、試験料、登録料含む
- 振込期限** 10月6日(金)
- 主催** 名古屋学院大学
- 共催** 名古屋市
- 後援** 名古屋商工会議所
- 講義形式** 全講義ともに対面講座です。

*欠席や履修確認レポート未提出などの理由で、防災士資格取得試験の受験資格要件を満たさなかった場合、防災士資格取得試験で不合格となった場合でも、返金は致しかねますので、ご了承ください。

*「防災士資格取得試験」の受験資格を得るには、全講義を本学にて受講いただくほか、「履修確認レポート」に取り組み、初回講義日に提出いただく必要があります。

*救命救急講習は、本講座のカリキュラムに含まれていません。消防機関や日本赤十字等が実施する「救急救命講習」を各自必ず受講してください。

NGUあつた 防災・減災リーダー養成講座日程 (日本防災士機構認定「防災士養成」対応カリキュラム)

開講日	時間	講義内容	『防災士教本』対応講目	講師
2023年 11月4日(土)	1時間目(9:00~10:00)	●開講式/事務連絡 インタロダクション 防災士に期待される活動	第21講	杉浦 礼子:名古屋学院大学商学部教授 小塚 達也:日本防災士会 NPO法人愛知県防災士会理事
	2時間目(10:10~11:10)	地震・津波への備え	第15講	福和 伸夫:名古屋大学名誉教授
	3時間目(11:20~12:20)	<耐震診断と補強>都市防災と建築耐震	補講2	
	4時間目(13:00~14:00)	<国が推進する中小企業向けBCP(事業継続力強化計画)とは~地域社会との関わり~>企業・団体の事業継続	第14講	仲保 吉正: 中小企業基盤整備機構中部本部 中小企業アドバイザー 名古屋産業振興公社 専門家 あいち産業振興機構 経営専門家
	5時間目(14:10~15:10)	災害ボランティア活動	第20講	山下 匡将:名古屋学院大学現代社会学部准教授
	6時間目(15:20~16:20)	風水害・土砂災害等への備え	第16講	榎澤 幸広:名古屋学院大学現代社会学部准教授
	7時間目(16:30~17:30)	【演習・災害図上訓練】	第7講	
	8時間目(17:30~18:00)	履修確認レポートフィードバック		杉浦 礼子:名古屋学院大学商学部教授

開講日	時間	講義内容	『防災士教本』対応講目	講師
2023年 11月5日(日)	1時間目(9:00~10:00)	地震・津波による災害	第1講	山口 修平:名古屋市防災危機管理局危機管理企画室主査
	2時間目(10:10~11:10)	気象災害・風水害	第2講	伊勢呂 順慶:名古屋市防災危機管理局危機管理企画室主査
	3時間目(11:20~12:20)	災害情報の活用と発信	第8講	渡邊 晶子:NHK名古屋放送局キャスター
	4時間目(13:00~14:00)	自主防災活動と地区防災計画	第17講	伊藤 知恵:NPO法人防災自助普及委員会理事長
	5時間目(14:10~15:10)	【演習・避難所開設運営訓練】	第18講	澤田 景子:名古屋学院大学現代社会学部講師
	6時間目(15:20~16:20)		第19講	浦野 愛:認定NPO法人レスキューストックヤード常務理事
	6時間目(16:30~17:00)	修了式・事務連絡		伊沢 俊泰:名古屋学院大学社会連携センター長

開講日	時間	講義内容	『防災士教本』対応講目	講師
2023年 11月26日(日)	1時間目(10:00~11:00)	防災士資格取得試験 10分…説明・オリエンテーション、 50分…試験		防災士機構より派遣

「履修確認レポート」にて対応する講座/第3講、第4講、第5講、第6講、第9講、第10講、第11講、第12講、第13講、補講1、補講3、補講4

シティカレッジ

2023 AUTUMN 10.17 TUE → 12.8 FRI

It's time to start the course
in Nagoya Gakuin University's
Extension Program.

「シティカレッジ」で学ぼう。





名古屋学院大学シティカレッジ

公開
講演会
NO.2311

アフガン女性・ファルザーナの物語のその後 一家父長制とターリバーンの復権との交差の下で生きること

日程 ▶ 12月8日(金)18:10~19:40
会場 ▶ 名古屋学院大学名古屋キャンパスたいほうメアリーホール



受講料
無料

【定員】
100名

講師・プロフィール

講師
清末愛砂 | 室蘭工業大学大学院教授
室蘭工業大学大学院教授。
専門は、憲法学、ジェンダー法学、アフガニスタン研究。アフガニスタン
関連の著書として、『《世界》がここを忘れても アフガン女性・ファル
ザーナの物語』(寿郎社、2020年)、『ペンとマシンとワイオリンアフ
ガン難民の抵抗と民主化への道』(寿郎社、2020年)などがある。

主催：名古屋学院大学国際文化学部、
「ローカリティ形成における宗教の関与についての学際的比較研究」研究会

2021年8月15日以降、アフガニスタンでは復権したターリバーンの支配が続いています。第一次ターリバーン政権時代(1996年から2001年)に、女性の就労や教育に大幅な制限を加えたり、外出する女性にブルカの着用を強制したりしたこと等から、ターリバーンに対しては、「イスラーム原理主義者」という表現とともに、それゆえに女性に対して抑圧的であるとの(批判)がなされてきました。現在のターリバーンの施策においても、同様の制限を加えるようなものが多々含まれているのも事実です。

一方、アフガン社会における女性に対する差別や暴力の要因や構造を丁寧に見ていくと、ターリバーンだけがその構造を形成してきたわけではないことが見えてきます。本講演では、アフガン社会のジェンダーに基づく暴力や差別の複合的な構造に着目しながら、復権したターリバーンの支配下での女性の状況について、現地訪問等から得られた知見とともに概説します。

講座NO. 2312 認知症を知ろう —簡単な運動で認知症予防—

講師 加藤文之 | リハビリテーション学部教授

高齢になると発症頻度が高くなる認知症について、その概要を知り、簡単な運動を通して認知症予防に役立てましょう。動きやすい服装でご参加ください。



日時 10月17日(火)10:00-11:30

受講料 1,000円
定員 20名
対象 興味のある方ならどなたでも

講座NO. 2314 英語リスニング学習方法

講師 山之内健太 | 経済学部講師

現在、英語は、国際語として使用されているため、異文化理解や情報収集において有益な言語です。しかし、「英語が使えるようになりたいけど、どのように勉強すればいいのかわからない」という方もいるでしょう。本講座では、英語リスニングの学習方法を学び、実際にその学習方法を試すことで、自立学習者の育成を図ります。[英語レベル：初級(中学校で扱う程度の英語)]

第1回 10月23日(月)10:00-11:30

英語リスニング学習方法について、実践①

第2回 10月30日(月)10:00-11:30

実践②、自立学習に向けて

受講料 2,000円
定員 20名
対象 キーボードを使って文字入力ができる方

講座NO. 2313 憲法と多様性 —多様性の意義と困難さについて考える—

講師 村上玲 | 法学部准教授

多様性のある社会は現代社会構造の目標の1つであり、SDGsの目標にも掲げられています。しかし、現実の多様性を認める過程では様々な衝突が発生しており、乗り越えなければならない課題が散見されています。本講座では日本国憲法下における多様性について概観し、考えます。

日時 10月18日(水)13:30-15:00

受講料 1,000円
定員 20名
対象 興味のある方ならどなたでも

講座NO. 2315 筋肉ってどうやって動いてる？ —健康がもっと楽しくなる話—

講師 富田彩 | スポーツ健康学部講師

健康は、すべての人にとって最も身近にある大きな財産です。誰もがどんな時も大切にすべきものでありながら、変化が大きいものです。筋肉のお話を中心に、家で取り組める簡単な運動紹介も交えながら、健康科学の楽しさをお伝えします。また、世の中にあふれかえる健康情報のウソ・ホントについてもお話します。



日時 10月27日(金)13:30-15:00

受講料 1,000円
定員 20名
対象 興味のある方ならどなたでも

2023年秋のシティカレッジは…

SDGsをテーマに、本学教員が各分野における研究成果をわかりやすく講義します。

◆講座はすべて対面で実施します。

◆会場：名古屋学院大学名古屋キャンパスたいほう



講座NO. 2316 なすことによって学ぶ「特別活動」 —日本の学校を学校たらしめているもの—

講師 天野幸輔 | 外国語学部准教授

日本の学校におけるカリキュラムは、「教科」と「領域」に分かれるのをご存じでしょうか？卒業式の答辞で語られる思い出のほとんどが、その「領域」の特別活動にかかわります。児童生徒は、特別活動、つまり「学級活動」「学校行事」「委員会活動」で何を学んでいるのでしょうか。その現代的意義と今後について考えます。

日本の教育課程が世界に誇る特別活動ですが、あまりに知られていません。日本人にとっては当たり前すぎるのですが、外国から注目されることでその輝きを増しています。その意義を現代的な視点から、改めて確認しましょう。

日時 11月2日(木)13:30-15:00

受講料 1,000円
定員 20名
対象 興味のある方ならどなたでも

講座NO. 2318 みんなのハッピーを目指す 社会の合意形成講座【入門編】

講師 水谷香織 | 現代社会学部准教授

地域社会では、野良猫のエサやり、保育施設の建設、道路の建設などで、「賛成!」「反対!」と意見が対立することがあります。そんな時、どうしたらよいのか、みんなが満足、納得できるような話し合いの仕方を事例の紹介とともに、皆さんとコミュニケーションをとりながら楽しく学びます。

日時 11月8日(水)10:00-11:30

受講料 1,000円
定員 20名
対象 興味のある方ならどなたでも

講座NO. 2317 英語で学ぼう： バイデンのウクライナ政策・対中政策・コロナ政策

講師 加藤雅信 | 元法学部教授

2023年の年頭教書で、バイデンは2年前のコロナ政策の結果を振り返り、去年から続いているウクライナ戦争をどうすべきかを語り、対中政策を示しました。この年頭教書のバイデンの演説を、時事問題として解説しつつ、同時に英語を勉強しようとするのが、この講座です。[英語レベル：高卒ないし大卒程度の英語]

第1回 11月6日(月)15:30-17:00

バイデンのコロナ政策

第2回 11月13日(月)15:30-17:00

ウクライナ戦争と対中政策

受講料 2,000円
定員 20名
対象 興味のある方ならどなたでも

講座NO. 2319 隣のお宅は外国人家族 —様々な移住の在り方への理解—

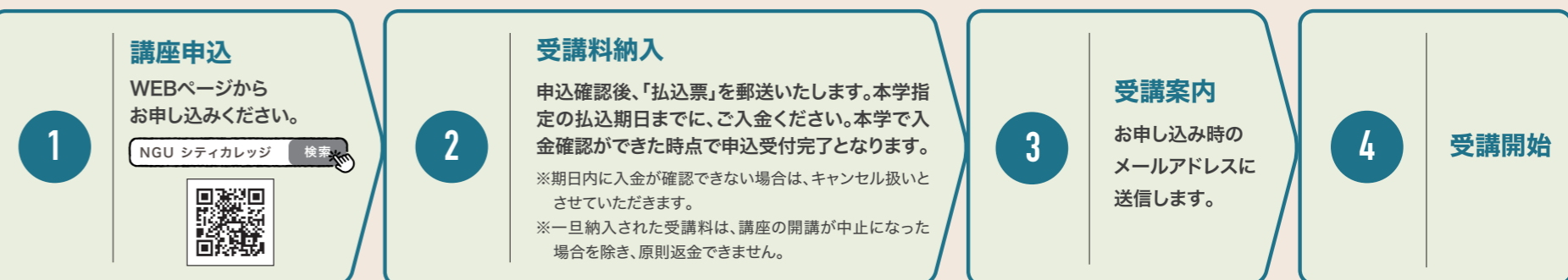
講師 山田航 | 商学部准教授

近年、新型コロナウイルス感染拡大などの影響もあり、人の移動の多くは制限されてきましたが、現在は制限が撤廃され、徐々に以前の水準へ戻りつつあります。大きな困難に直面しても、人々の移動(移住)は止まることなく続いています。そのような人々は、どうして移住を選んだのでしょうか。一度考えてみませんか。

日時 11月14日(火)10:00-11:30

受講料 1,000円
定員 20名
対象 興味のある方ならどなたでも

各講座のお申し込みから受講までの流れ



【個人情報の取り扱いについて】
皆様の個人情報は、資料等の発送及び今後のご案内、ならびに申込者・受講生の管理の目的以外には使用いたしません。

【受講上のお願い】
・各講座は、中止・変更の可能性がございます。
・キャンセルする場合は、必ずご連絡ください。